

いじめのない明るい社会のため 今、私たちにできること

高知市では、平成30年7月「高知市いじめ防止基本方針」を改定し、いじめ防止に向けた様々な取組を行っています。

いじめを防止するためには、市、市教育委員会、学校、保護者の皆さま、市民の皆さま、児童生徒の皆さんが協力して、取り組むことが必要です。

このリーフレットは、保護者の皆さまにお子さまのいじめについての理解を深めていただくとともに、いじめに気付くサインや対応の仕方などについて知っていただくために作成しました。

いじめの解決をめざすためには、児童生徒とともに大人一人ひとりが、「いじめは絶対に許されない」、「いじめは卑怯な行為である」、「いじめは、どの子どもにも、どの学校でも、起こりうる」との意識を持ち、それぞれの役割と責任を自覚しなければならない。

いじめの問題は社会総がかりで取り組むべき問題であり、市・教育委員会・学校・保護者・市民・児童生徒として、それぞれの立場で考え、行動する必要がある。

「高知市いじめ防止基本方針」より(抜粋)



—お子さまの「いじめ」が心配なときは—



お子さまの「いじめ」に気づいたときや心配なときは、学校や下記の相談機関にお電話ください。

市立学校の児童生徒の皆さんには、相談機関を掲載した「いじめ電話相談カード」を毎年配付しています。

お子さま、保護者の皆さま、市民の皆さま

相談



学校いじめ対策組織

相談

◎高知県心の教育センター

☎ 821-9909

(月～金 9:00～17:00 土・日・祝日・年末年始休)

◎Eメール相談(24時間受付)

kodomo24@g.kochinet.ed.jp

※返信には、日数がかかることがあります。

※携帯電話の設定によっては返信が届かない場合がありますので、ご注意ください。

◎ヤングテレホン ☎ 822-0809

(高知県警察本部生活安全部少年課・少年サポートセンター内)

(平日 8:30～17:15 土・日・祝日休)

◎24時間子どもSOSダイヤル
(フリーダイヤル)

なやみいおう

☎ 0120-0-78310



－「いじめ」とは－

「いじめ」には、次のようなものがあります。



いじめの定義

「いじめ」とは、児童生徒に対して、一定の人的関係(※)にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む)であって、その行為を受けた児童生徒が心身の苦痛を感じているものをいう。

「いじめ防止対策推進法 第2条」より

※「一定の人的関係」には、同じ学校・学級や部活動だけでなく、塾やスポーツクラブ等も含まれます。



冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる



仲間はずれや集団による無視をされる



金品をたかられる



嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする



軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする



ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする



金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする



パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる

けんかやふざけ合い(※1)、相手のことを思ってしたことや教員等の指導によらず仲直りができた場合でも、それを受けた側が苦痛を感じているものは「いじめ」となります(※2)。

「1回のみ」、「ささいなこと」であっても、受けた側が心身の苦痛を感じていれば、「いじめ」となります。

「いじめ」は、「どの子どもにも、どの学校でも、起こりうる」という意識のもと、お子さまを見守りましょう。

※1 学校は、背景にある事情の調査(聞き取り等)を行い、いじめに該当するかどうかを判断します。

※2 学校は、「いじめ」という言葉を使わず指導することがあります。

－「いじめ」に気づくサイン－

お子さまに、次のような様子はありますか。

誰にも相談できていない「いじめ」。お子さま自身も「いじめ」とは気づいていないかもしれません。でも、お子さまの行動や様子が普段と違うなど、「いじめに気づくサイン」が現れているかもしれません。



ご家庭で「いじめ」に気づくサイン(例)

- | | |
|----------------------------------------|----------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 学校へ行きたがらない。 | <input type="checkbox"/> 機嫌が悪い。 |
| <input type="checkbox"/> 親に隠し事をする。 | <input type="checkbox"/> 衣服が汚れる。体に傷がある。 |
| <input type="checkbox"/> 金遣いがあらかなる。 | <input type="checkbox"/> 学校の様子を聞いても言いたがらない。 |
| <input type="checkbox"/> 成績が急に下がる。 | <input type="checkbox"/> 道具や持ち物に落書きがある。 |
| <input type="checkbox"/> 眠れない日が続く。 | <input type="checkbox"/> 新しく買ったものがなくなる。 |
| <input type="checkbox"/> 朝、なかなか起きられない。 | <input type="checkbox"/> 表情が暗くなり、話をあまりしなくなる。 |
| <input type="checkbox"/> 食欲がなくなる。 | <input type="checkbox"/> イライラしたり、落ち着きがない。 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話を過剰に気にする。 | <input type="checkbox"/> 部屋に閉じこもることが多い。 |
| <input type="checkbox"/> 休日も外出したくない。 | <input type="checkbox"/> 消えたい、死にたいと言うことがある。 |
| <input type="checkbox"/> 転校したいと言い出す。 | <input type="checkbox"/> ナイフなどを隠し持っている。 |
| <input type="checkbox"/> 帰宅時間が遅くなる。 | <input type="checkbox"/> 友だち関係が変わる。 |

いじめをしていませんか?(例)

- | | |
|-------------------------------------------|--------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 言葉遣いが悪くなっている。 | <input type="checkbox"/> 友だちへ乱暴な言葉遣いをしている。 |
| <input type="checkbox"/> お小遣い以上のお金を持っている。 | <input type="checkbox"/> 買った覚えのないものを持っている。 |

－「いじめ」に気づいたら－

お子さまの気持ちをしっかり聴いてあげてください。

日頃からお子さまを温かく見守り、相談を受けやすい環境づくりを進め、お子さまに寄り添ったかわりを大切にしましょう。お子さまのいじめに気づいた場合は、問い詰めるのではなく、お子さまの気持ちをしっかり聴いてあげてください。

● お子さまがいじめられていた時～まずは安心感を～

- ・つらい気持ちや不安などをしっかり聴き、子どもの思いを受け止めてあげましょう。
- ・「大丈夫、あなたを守るよ」という気持ちをはっきりと伝えて、安心させることが大切です。

● お子さまがいじめをしていた時～いじめを止める～

- ・いじめをやめさせましょう。いじめは絶対に許されない行為であるということを話し、いじめられている子どもの苦しさやつらい気持ちなどを考えさせましょう。
- ・思いをしっかり聴いたうえで、今後どうするか一緒に考えましょう。

● お子さまの周りでいじめがあると知った時～毅然とした態度で～

- ・いじめを学校にお知らせください。
- ・いじめられている子どもの苦しさや不安、つらい気持ちなどを伝え、いじめをなくすためにはどうすればいいか、話し合ってみましょう。

● いじめを発見した、いじめの疑いがあると思われたときには、ご家庭だけで悩まず、学校や相談機関に相談または通報してください。

